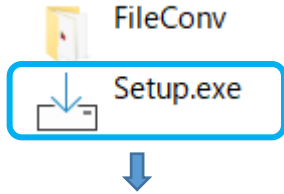


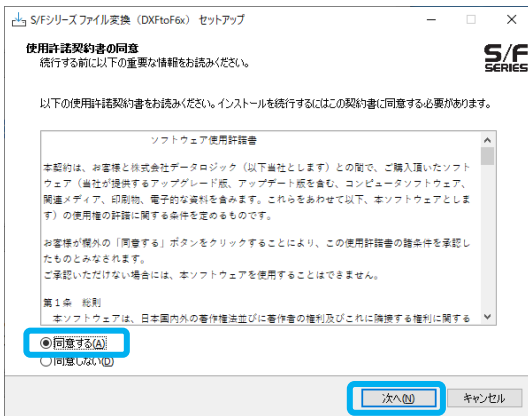
ファイル変換 (Fx6 対応) のセットアップ方法

＜共有機能がインストールされたパソコンで設定＞

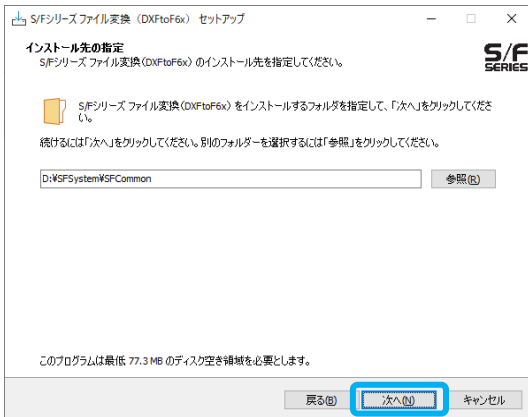
ファイル変換 DXFtoF6x.zip を解凍して、
Setup.exe をダブルクリックします。



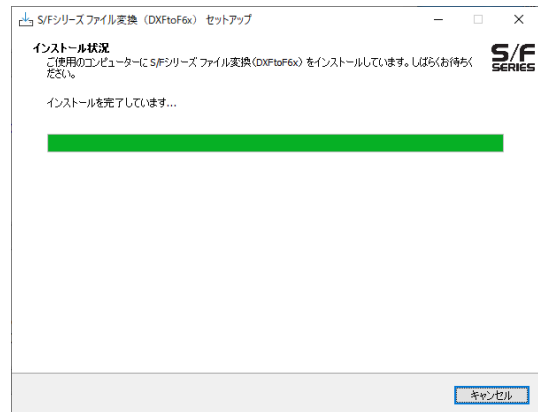
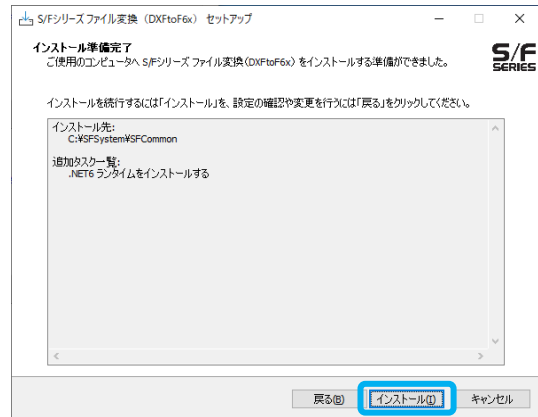
「同意する」を選んで次へをクリックしてください。



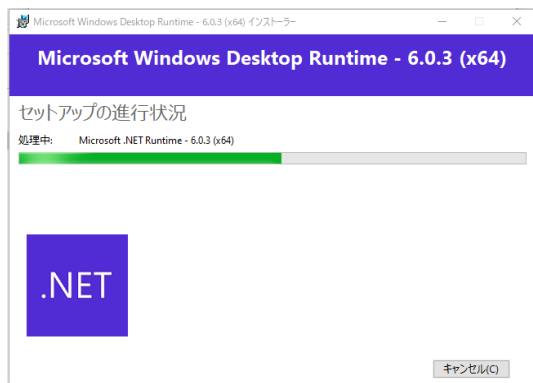
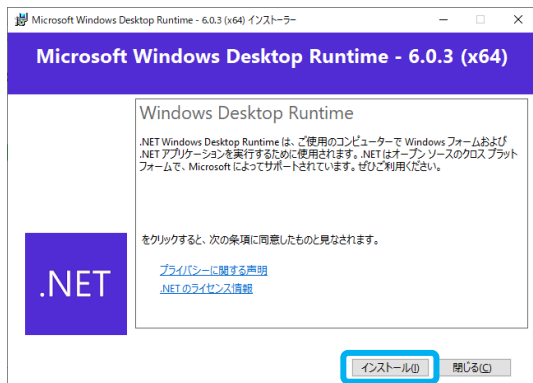
インストール先を指定して次へをクリックしてください。
(初期値 C:\SFSYSTEM\SFCCommon\)



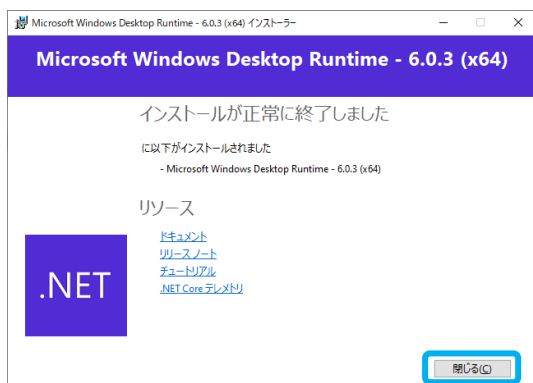
インストールをクリックしてください。



.Net6 のインストール画面が起動します、インストールをクリックしてください。



閉じるをクリックしてください。



完了をクリックしてください。インストールは終了です。



お使いの PC に Ver6.0.3 以上の .Net6 がインストールされている場合は、左のインストール画面は表示しません。

DXF→F6x 変換用パラメータ

- 7. DXF→F6x変換パラメータ
 - 1) 補助要素の変換方法
 - 2) TrueTypeフォントの文字幅と文字間隔を0にする
 - 3) 色変換モード
 - 4) 線種変換モード
- 8. DXF→F6x変換線種パラメータ
 - 1) F6x実線
 - 2) F6x破線変換
 - 3) F6x点線変換
 - 4) F6x一点鎖線
 - 5) F6x二点鎖線
 - 6) 未対応時のF6x線種
- 9. DXF→F6x変換色パラメータ
 - 1) 変換対象色 1
 - 2) 変換対象色 2
 - 3) 変換対象色 3
 - 4) 変換対象色 4
 - 5) 変換対象色 5
 - 6) 変換対象色 6
 - 7) 変換対象色 7
 - 8) 未対応色の変換色

7.DXF→F6x変換関連パラメータ

- 1) 補助要素の変換方法
HQJQ、HQJOTENレイヤに存在するデータ、及び、AutoCADのレイヤの線色番号『150』のデータをF6xに変換する際の補助要素の変換方法を選択します。
- 2) TrueTypeフォントの文字幅と文字間隔を0にする
TrueTypeフォントの文字幅と文字間隔の指定を変更します。
- 3) 色変換モード
色の変換方法を選択します。
- 4) 線種変換モード
線種の変換方法を選択します。

8.DXF→F6x変換線種パラメータ

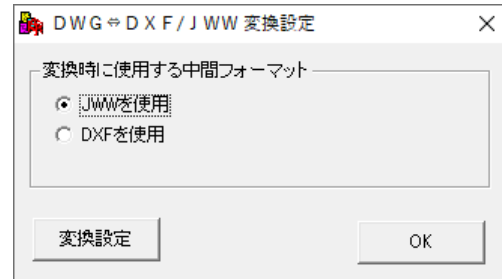
7.DXF→F6x変換関連パラメータ-4)線種変換モードが2-指定の場合のみ有効です。
F6xで使用する線種に対してのDXFの変換線種名を入力または選択します。

9.DXF→F6x変換色パラメータ

7.DXF→F6x変換関連パラメータ-3)色変換モードが2-指定の場合のみ有効です。
変換色を入力または選択します。

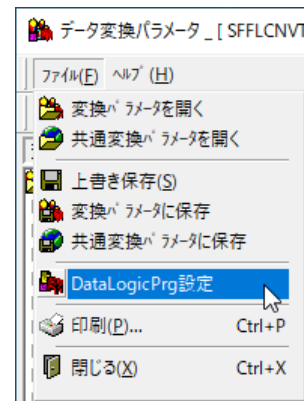
※変換設定について

DWGファイルをDXFファイル又はJWWファイル以外に変換する際に中間ファイルとして使用するフォーマットを選択することができます。



<設定の変更>

- 1) ファイルから DataLogicPrg 設定を選択して起動します。



- 2) 変換時に使用する中間フォーマットを選択します。
 - JWWを使用
図面ファイルに複数タブが存在する場合に、全てのタブの変換が可能です。(文字フォントの比率が変わることが考えられます)
 - DXFを使用
モデル空間のタブを変換します。(モデル空間とカレントタブが異なる場合は、2つのタブを合わせた1ファイルに変換します)
文字フォントをそのまま変換することができます。
- 3) **OK**をクリックし、設定を保存します。